

シニア科学塾 in 宝塚 第2回講座

戦前の日本のヘリコプター

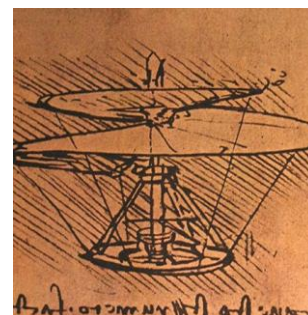
—昭和初期の日本の科学技術の一端—

- ★時 2010年7月18日(日) 14:00~15:30
- ★場所 宝塚市立西公民館 3階セミナー室 (阪急今津線小林駅下車すぐ)
TEL: 0797-77-1200
- ★講師 スピーカー 大西道一さん 工学博士
- ★運営 NPO 法人科学と市民社会のコミュニケーション (SCOMS)
- ★共催 宝塚市

【お話の概要】

大正末から昭和の初めにかけて—日本人がヘリコプターの開発に取り組んでいた。現在いろんな分野で活躍しているシコルスキー式ヘリコプターが登場する10年前であった。戦争で中断したため、世界・日本のヘリコプターの歴史には登場してこない。今回、この隠れた開発秘話を取り上げる。

- 1 テレビ映像の紹介
NHK テレビ「幻の垂直飛行機」昭和55年放映
タイム6「ヘリコプターは日本人が発明」昭和54年放映
- 2 ヘリコプター開発以前
プロペラ4輪車、動力付スケーター、カーラジオ、模型飛行機大会での優勝
- 3 ヘリコプターの発明
新聞報道、特許証、ヘリコプター実験機の写真、設計図「青写真」の実物紹介
- 4 16ミリ映画の映像
模型機の上昇実験、開発環境
- 5 営業開始時の旅客機で上京、新聞に搭乗記掲載
- 6 もう一人のヘリコプター開発者
大阪市、馬淵清一氏、新聞記事、特許証、文通
- 7 特許証の変遷
昭和~平成の特許証の形式、年間特許数



★★ SCOMS のサイエンス・コーディネーターは
北浜榮子 (元大阪大学教授・理学博士) です ★★★

お問い合わせは郵便またはEメールで

〒665-0805 兵庫県宝塚市雲雀丘 3-13-21

NPO 法人科学と市民社会のコミュニケーション (SCOMS)

Email: hkitahama@scoms.jp

Website: <http://scoms.jp/>